

1. 件 名「リサイクル燃料備蓄センターの使用済燃料貯蔵事業変更許可申請に係る新規制基準適合性審査（標準応答スペクトルの規制への取り入れに係る変更）に関する事業者ヒアリング（2）」

2. 日 時：令和4年4月14日（木）10時30分～11時05分

3. 場 所：原子力規制庁9階耐震会議室

4. 出席者（※：テレビ会議システムによる出席）

原子力規制庁 原子力規制部 地震・津波審査部門：

岩田安全管理調査官、三井上席安全審査官、中村主任安全審査官、
永井主任安全審査官、大井安全審査専門職、松末技術参与

リサイクル燃料貯蔵株式会社 むつ本社：

赤坂常務取締役 リサイクル燃料備蓄センター長 他1名※

同 東京事務所：

品質保証部長 兼 安全審査担当 1名※

同 東京事務所：

貯蔵保全部 土木建築担当 2名※

5. 自動文字起こし結果

別紙のとおり

※音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

6. 提出資料：

- ・【資料1】リサイクル燃料備蓄センター使用済燃料貯蔵事業変更許可申請 標準応答スペクトルを考慮した地震動評価について
- ・【資料2】リサイクル燃料備蓄センター使用済燃料貯蔵事業変更許可申請 新知見の反映について（内閣府(2020)及び青森県(2021)に対する考察）
- ・【資料3】リサイクル燃料備蓄センター使用済燃料貯蔵事業変更許可申請 指摘事項一覧表

時間	自動文字起こし結果
0:00:00	すみませんおはようございます規制庁の方ですけども大変お待たせして申し訳ありませんこちらは、全員そろいましたのでですね、もし準備がよければですね、これからヒアリング返したいと思いますがよろしいでしょうか。
0:00:13	はい。よろしく願いいたします。はい、それではですねまず資料の説明からお願いいたします1度に連続でやっていただいても結構ですんで、お任せします。よろしく願いします
0:00:24	はい、承知いたしました。リサイクル燃料貯蔵の武智でございますよろしく願いします。
0:00:29	本日はですね、
0:00:32	今までいただきましたコメントのうち、地震動に関連する部分だけを、ご説明差し上げたいと思います。
0:00:39	資料は3種類用意してございまして、
0:00:44	1番目がA新屋応答標準応答スペクトルの資料、それから資料2は前回、新知見のうち、津波に関する部分で、津波の地震動に関する言及が、
0:00:58	なかったということでそれを追加したものでございます。あと、
0:01:01	別紙になっておりますけれどもエネルギースペクトルというものを書いたものが3種類ございます。
0:01:07	それでは資料1からご説明差し上げます。
0:01:09	1ページをお願いいたします。
0:01:11	前回いただきましたコメントで、
0:01:16	地震動を作る時の地震規模のマグニチュードの見直しをせよということと、
0:01:20	それからそれを用いて作った
0:01:23	一応乱数の模擬地震はと。
0:01:27	それから一実観測位相のおもり自身はの、
0:01:33	比較をして、その根拠を示すことということを見ていただいております。
0:01:39	少しページ飛びますが、一応乱数の作成のところで6ページをお願いしたいと思い
0:01:46	ここで、左下に書いてございますけれどもマグニチュードの規模を何変えたということで、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:01:53	継続時間が若干伸びております。
0:01:57	それから、その適合度につきまして地震基盤での適合度につきましては7ページに記載をさせていただきます。
0:02:05	この模擬地震は
0:02:09	これも出るところで、
0:02:13	この地震基盤での並みですね、12ページでございますけれども、
0:02:19	ここでCAV値というものを求めてございます
0:02:23	これ
0:02:27	米国のアプリが提唱している仮評価方法でございます、
0:02:35	意識はそこにCAVということで、
0:02:39	加速度の絶対値を積分したものを。
0:02:43	に、というような概念でございます。
0:02:46	その結果がですね13ページでございます、
0:02:50	受信機盤における左側が一応乱数のもの、それから右側が実観測機のもの、JIS実観測記録を用いたものということで、
0:03:00	一応乱数の方が、この絵のパソコンの類、振幅の積分値のようなものが大きくなるので、
0:03:10	耐震設計上使う波としてはこの方が適切だろうということで考えておる。
0:03:16	それから、14ページでご覧いただきますモデルですね、この地震基盤の波を解放基盤に上げた結果が、
0:03:23	15ページでございます。
0:03:25	それからは形等が載ってございますが、
0:03:28	その応答スペクトルがですね、
0:03:32	17ページでございます。
0:03:34	解放基盤面における両者の応答スペクトルの比較をしております、
0:03:39	解放基盤で両者の応答スペクトルに差異はない、概ね同等であるということでございます。
0:03:46	それに対する18ページがですね、
0:03:49	先ほど申し上げたCAVを今度解放基盤で求めた値でございます、
0:03:56	この場合も、一応乱数によるもののCFDの方が大きくなるという結果になってございます。
0:04:01	この根拠をもって、
0:04:03	19ページには、一応乱数で用いた地震は代表に、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:04:10	とするとということでそこに記載をしてございます。
0:04:13	20、20 ページには、応答スペクトルを、新しく作り直した波に差し替えたものそれから、
0:04:21	21 ページでは、そのは形を $S_s - D5$ と一番下の欄について四つでござ
0:04:29	います これはよろしければ続けてですね、資料 2 でございます。
0:04:38	前回ですね、1 ページでございしますが、赤いコメントとして、
0:04:43	日本原燃の資料の中に、内閣府の巨大地震モデルの検討についてという
0:04:56	ことで、地震津波我々は津波しかやっておりませんでしたけれども地震
0:04:58	動についても、 言及があったということで、
0:05:07	その内容を同じ内容を我々も追記をしたということで、紙面 10 ページ
0:05:10	をお願いしたいと思い、 ここに、左側と右側に、
0:05:16	日本海溝モデルと千島海溝モデルの図面を載せまして、
0:05:19	それについて、次のページお願い
0:05:24	我々のす、三陸沖から宮城沖にかけての、
0:05:31	マグニチュード 9 の海洋プレートすいません、プレート間地震ですね。
0:05:35	プレート間地震の
0:05:37	S M G A。 一番近いところの S M G A o n e というものでございますけれども、こ
0:05:43	この比較をした結果、 内閣府 2020 のモデルよりも、当社が用いているマグニチュード 9 の地
0:05:50	震、 の方が
0:05:51	短周期レベルも含めて上回るということでございますので、
0:05:55	現状の我々が使ってるマグニチュード 9 級の
0:06:01	プレート間地震のモデルでこれを包絡できるということになってござい
0:06:07	ます。 内容は以上でございます。ちなみにですね、手持ちでをつけております
0:06:12	けれども、 他社さんのヒアリングでも出ておりましたので、
0:06:15	我々 C F D ので参りましたけれども、エネルギースペクトルというもの
	についても試算をして、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:06:22	その結果を資料として添付をしています。
0:06:25	説明は以上でございます。
0:06:29	はい、ありがとうございました。何か質問その他あればですねこちらからお願いします。
0:06:56	はい。江藤規制庁の大井ですけど、ご説明ありがとうございます。
0:07:00	えっとですね私からちょっと確認させていただきたいこととしては、
0:07:05	前回のコメント、
0:07:07	と。
0:07:08	に、元にも伝えたことであるんですが、
0:07:11	要するに、ミツイ層と、一応乱数を用いた茂木
0:07:17	検討で
0:07:21	結局どちらを採用する根拠っていうのをもうちょっと、
0:07:24	ということを多分言ってたと思うんですけど、今回は
0:07:28	何ページか 11 ページで音スペクトルには差異がないということで 12 ページには
0:07:36	この
0:07:37	C A V 値っていうもので比較したところ 13 ページで、
0:07:42	その結果
0:07:44	一応乱数の方の C A V 値が大きくなるということを確認したから
0:07:51	そちらを採用したということですよ。
0:07:53	で、O C F 1 はちょっと
0:08:00	えっとですねこれ、これちょっともうちょっと、私はわかんないところあるんですけど。
0:08:05	これ閾値っていうのは、
0:08:08	これ、どんなふうにして、
0:08:11	見たんですか。
0:08:14	これアメリカの、これで基準があるということですか。すいません。
0:08:19	推奨値のようなものが推奨値が出ておましてそれを今採用しております。
0:08:25	米国の電力中央研究所によるものという運用ということで、よろしく。
0:08:32	はい。はい、おっしゃる通りです。
0:08:34	はい、わかりました。
0:08:36	あとはですね。
0:08:42	ちょっとこれ、細かい点で申し訳ないんですが、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
 発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:08:47	コメントリストのところで
0:08:51	会社の1ページのところでですけど、
0:08:53	ちょっとこれ、コメント内容っていうのが一応乱数、一番の方ですけど、
0:09:00	設定を見直してっていうところでなんで、
0:09:05	どういう理由から見直すようにっていうことを言ったかっていうことを少し追記していただきたいなというふうに、
0:09:12	思います具体的に言うと継続時間の保守性の観点からとかそういうことだと思うので、そういう点はちょっとお願いいたします。
0:09:22	よろしいでしょうか。はい。あれだけでしょ。承知いたしました。直したもので再提出した方がよろしゅうございましょうか。
0:09:31	はい。お願い。
0:09:36	審査会合の
0:09:41	今日の今日のヒアリングということで、審査会合までに修正をいたしたし、するということにさせていただきたいと思います。ありがとうございます。
0:09:49	はい、じゃあ審査会合資料で修正をお願いいたします。
0:09:53	あともう1点ですけどこれはちょっと個人的な疑問を教えてください、
0:09:59	教えていただきたいんですけど、どこだったか。
0:10:03	先ほど11ページのところで、
0:10:06	じゃない、11ページなんか、あれで、
0:10:10	実移送の結果と、
0:10:13	最終的な結果ですね、17ページで、
0:10:17	解放基盤表面に上げて、
0:10:19	一応乱数の結果と実移送の結果っていうのが比較されて差異はないということはある、いいんですが、
0:10:26	ちょっとこの周期の1秒のちょっと過ぎた辺りってのは方を比べると、NS方向とUD方向でじっくり層の方が
0:10:36	ポンて下がってるっていうのは、
0:10:38	これは、何か検討されてるという、ありますでしょう。
0:10:49	なんすかね。一応乱数の方は、
0:10:52	あらゆる機体が満遍なく入っていますんで、それから、その結果としてここは比較的平坦になってると。
0:11:03	ええ。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:11:04	時差観測井層につきましては、
0:11:07	もともと持っている地震基盤の一層で重複話をすることによって、重ねあったり、消しあったりという効果が出てきますので、
0:11:20	青のところは、この周期体からよろしいかどうかわかりませんが、そういう結果になったんだというふうに考えております。以上です。
0:11:29	はい、わかりました。
0:11:32	私から確認したいこととしては、以上になります。
0:11:45	規制庁仲村ですけども、ちょっと私の方から、四肢新知見の方ですね、
0:11:52	前回の時の方がよかったのかもしれないんですけど、何点か教えてください。新築本の方の資料の3ページですね。
0:12:02	これは言葉のところの確認というか教えて欲しいんですけど、下のピンクの箱の方の今回申請での評価の一番、三つ目の下、一番下のポツですね。
0:12:15	で、内閣府の日本海溝モデルと検討用地震との比較を踏まえてもって書いてるんですけど、この比較っていうのは、
0:12:23	それぞれで出した数、津波の数、スイートかを比較したってことですか。
0:12:34	うん。
0:12:38	地震動評価にっていうことですか。
0:12:44	すいません。はい。地震動評価についてでございます。ちょっと記載が読みにくくて申し訳ございません
0:12:51	すいません。地震の評価結果に書かれてるんで、
0:12:55	あの後のところで、わかりました。
0:12:59	それが1、
0:13:00	だったのと、もう1点これはちょっと確認ですけども、
0:13:06	資料で言うと7ページとか8ページのところなんですけど、これは、
0:13:11	これも確認ですね、7ページのところで、
0:13:15	これ、内閣府2020のところで、のところに、す。これ、多分むつのところだと思うんですけど最大沿岸津波高、13.4メートルって出てるんですけど、
0:13:28	これって内閣府2020で出てる数値ですか。
0:13:36	おっしゃる通りです。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:13:40	内閣府でも、すみませんちょっと私もうろ覚えのところがあったんですがその時でも、もうこんだけ各地での、
0:13:48	水位ってというのが、デジタル値として表されてたんですね。それと、
0:13:54	8 ページのやつっていうのはたまたまかもしれないですけど青森県の2021 で、
0:14:01	ほぼ同じ値になってるということですか。ちょっと確認だけです。教えて欲しい。
0:14:10	衛藤リサイクル燃料貯蔵の寺山です。8 ページの方は青森県の方での想定の高さなんですけど、青森県の方でも出して、何か、
0:14:21	堀池さんの方でも、内閣府の比較のしデータも取り込んだ上で、その最大の値を、この青森県の結果の方に反映してるので、
0:14:31	同じ 13.4 メーターが出てたかと思います。
0:14:38	わかりました。
0:14:40	すみませんちょっと確認だけでした。
0:14:43	あと、これはごめんなさい。
0:14:47	誤植というか、だけの話ですけども、
0:14:50	資料 1 の方の、
0:14:53	3 ページですかね。
0:14:56	上から二つ目の四角のところ、
0:15:00	真ん中、
0:15:02	ぐらいのところ増幅副特性ってなってるんで、多分これは、
0:15:07	1 個多いかなというだけです。
0:15:11	大変申し訳ございません。修正いたしますありがとうございます。
0:15:14	私からは以上です。
0:15:32	すみません。規制庁の長井ですけども、ちょっと簡単な方からちょっとお願いしたいと思うのです。すみませんまた新知見の方に戻ってしまうんですけども、
0:15:42	先ほど仲村が最初言った場所は見やすさの観点で、マーク 3 ページは工夫していただければと思うんですけど。
0:15:50	と同じようなふうでちょっとうがった見方されると困るなというところもあるんですけど
0:15:57	わかりやすさの観点直しいただければと思ひまして 11 ページお願いします。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:16:06	左側の図面なんですけど、今、多分これ図面の外枠を合わせるような置き方をされてると思うんですけども、
0:16:13	左右で、南北をこの位置が合うようにして、絵がついて構わないのでこちらの方は、
0:16:21	比較という観点では良いかなと思うんですけどその辺できますかね。
0:16:28	はい。
0:16:30	ちょっとすいません。内閣側の絵がどれだけ鮮明になるかわかりませんがちょっと工夫したいと思います。
0:16:38	多分、打ち合わせですので11ページの方は、
0:16:41	シモちゃん和梨本さんと同じようなパターンになる方が、
0:16:46	見やすいので、
0:16:47	比較という観点で、
0:16:50	そうしたおっしゃったことはSMGAの位置が水平で平行になるようになったようなイメージ。
0:16:56	に、そ
0:16:58	むしろは、地図の位置を合わせ、大体合わせておられた方が多分横で並んでて比較しやすいと思うので、今ずれてるからSFGが全然違うところなんじゃないかと思われちゃうと、
0:17:09	蔦越智さんの説明でも損だと思うので、
0:17:14	まずその点でいきます。ありがとうございます。注意いたします。
0:17:17	あとさらにですね、今S s - D1を比較してるので、
0:17:22	これやり方あくまで今から一案ですけども
0:17:27	任せますが例えばですね左側の図に、
0:17:30	御社の方の検討用地震のSMGAの位置の外枠みたいなものを追記してもらって比較できようしてもらおうとよりわかりやすいかなと思うんですけども。
0:17:40	何かそういうことできませんかね合わせるとか、
0:17:43	ご趣旨わかりました。完全に正確に書けるかどうかわかりませんが、工夫いたします。
0:17:51	はい。正確じゃなくても大体でも構わないので、そうしていただけるとその位置関係による技はしてませんよという説明もそれでできると思います。それで、
0:18:01	ぜひ、わかりやすい感じでお願いしたいと思いますよろしいですか。
0:18:07	はい、承知しましてありがとうございます。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:18:11	メインの方の基準地震動の方の件ですが、
0:18:17	まずC A V値の方から、
0:18:22	お考えの中で確認したいんですけども、先ほどの大井からもありましたけど7地域のところ、
0:18:28	ですけども、12ページですね、これって結局何と公認性があって、
0:18:34	しかも任意性が出てしまうと思うんですけども、
0:18:37	この閾値であれば問題ないと。
0:18:40	いうふうに判断した理由とか考え方ってございますか。
0:18:48	どこだっけ。
0:18:49	理事。
0:18:53	はい。今、
0:18:54	別に。
0:18:56	はい。今、
0:18:59	約25からですかね。
0:19:01	それで
0:19:07	最大加速度振幅の大きさと、
0:19:11	それから後続の何のレベル。
0:19:15	これを見たときに、
0:19:16	あまり大きくしすぎると、今度後続波の影響とかも、測れなくなるので、
0:19:25	そのレベル感としてこのあたりでいいんじゃないかというふうに我々は判断いたしました。以上です。
0:19:33	はい。お考えは、確認させていただきました。
0:19:37	ことを確認して趣旨は、結局仕切って、
0:19:42	自由度があるかなと思うので、聞いておかれたら、当然結果もう、
0:19:46	数字としては変わってくるんだけどもそれでも、
0:19:49	結論が変わらないのかというところですね確認させていただいた次第です。
0:19:55	で、
0:19:56	これも先ほどオオイがあったけど、多分これ裏返して見た方が正確なのかなと思って聞くんですけども。
0:20:03	これ今回の評価の地盤の固有周期ってどのぐらいですか。
0:20:08	1700218円上げる時の、
0:20:14	すいませんちょ

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:20:16	と想像数字を正確にわかに思い出せんですが、0.2 秒。
0:20:21	前後だったような気が。
0:20:23	ちょっと確認いたします申し訳ありません。うん。はい。すいません。共同のところで、
0:20:29	むしろ下がってるという上がってるんじゃないかなとその周囲は、
0:20:32	地盤の固有地域の影響もらってるんじゃないかなと思うので、
0:20:35	年、効くかどうかわかりませんが念のため地盤の固有周期の関係も見といてください。
0:20:42	と。
0:20:43	あともう一つは、確か前回のヒアリングでも、確認して欲しいということをお願いしたと思うんですが、
0:20:50	これ、地裁の基準自身のな、なるものは形って、
0:20:55	表示されてないところがないとかっていうことはありませんかね。0 秒図面なんて何か本来波があるとか表示されていないとか、
0:21:09	あとと言うと 15、
0:21:11	ページとか、あとは解放基盤に上げた後の形である。
0:21:17	ところの記載とか、
0:21:20	どれがベストなのか。
0:21:22	うん。
0:21:25	基準地震動の長さにそろえてんだよね。これ、表示してるは形はですね。
0:21:32	もともとの基準地震動を作成した長さに、
0:21:36	あわせてこれ表記しておりますので、
0:21:41	おっしゃる通り重複反射がついてる限りゼロにはならないものですから、この後の波がないことん時がないことはないのですがこの表記上はここで切っております
0:21:55	つまり、つまり申請書上もこれになるという理解でよろしいですね評価もこのは形でやるっていう理解でよろしいです。
0:22:02	そこにちょっとそごが生じた後々怖いので。
0:22:18	どうも失礼しました。新設上のこの表記でいこうと思っております
0:22:24	耐震設計の評価する上でもこの波を基本として、
0:22:28	今度解放基盤から上に上げて、
0:22:31	建物の応答をとるというようなことで、使っていこうと思っております。以上です。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:22:36	はい、わかりましたその点が確認できれば構いませんので、
0:22:40	その辺りは適切に
0:22:44	今後含めて対応をお願いいたします。
0:22:49	と。
0:22:50	私からは以上です。
0:22:55	規制庁岩田ですけれども大分、大体もう皆さん議論が出揃ったと思うので、私からはですね今回高部長を使っていただいたんですが、河口自体はね
0:23:05	もともとそのさっきも議論があったように閾値を下げていけばその積分値
0:23:10	て似たりよったりになってくるんですが、どこをねらってどういう影響を考えてここにしましたかっていう説明が結構重要になると
0:23:18	むしろねそれであれば説明をむしろ変えて、
0:23:22	書いちゃった方が楽かなと思っているのは、例えば 1056 に並んでいるところの結果を見ると、
0:23:30	ゆ一応乱数の方が、要は、いわゆる最大活動加速度大きいですよ
0:23:36	技術観測記録を使ったり、
0:23:39	はい、ということ等に加えて、17 ページを見るとねこれ前の審査会合のときに固有周期、キャスクの固有周期を入れていただいていますけれども、ここを見るとね、ほぼほぼ同じかもしくは赤がちょっとでかいんです。
0:23:51	こちらを使いますというその二本立てでですね、もう、御社の場合は、
0:23:59	各地に行っているようなプラント停止云々の話ってのは多分ないので、むしろそういうふうに、ところをポイントにして、一様乱数を使いますという方がわかりやすくないですかね。
0:24:12	ありがとうございます。趣旨を踏まえて説明審査会合に臨みたいと思います。ありがとうございます。はい。そうするとねせっかくやっていたんだんで株主載せていただいてもいいんですけどもあくまでも参考程度ってことにしたらどうでしょうかね。
0:24:26	もう、説明として今私申し上げたような 2 点最大加速度の観点とあとは下の設備の固有周期の観点で、一応乱数を選びましたと言えど多分誰も文句言わないんじゃないかと思うので、
0:24:37	田淵についてはあまり細かな議論をしていくと、何かどこにはまってもよくないので、はい、そのようにしたらどうでしょうか。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:24:46	はい。
0:24:47	ご趣旨踏まえて4番の記載をしているところ今の最大加速度と、
0:24:54	重要なキャスクへの影響ということに書き換えて、矢口CAV値については、
0:25:00	別添の参考程度に落とすというようなことで記載を変更したいと思っています。以上です。はい。ありがとうございます。あともう1点の方はね、最後の結論は11ページにあるように、敷地に近いところのSMGAを比べると、
0:25:13	モーメントとしても応力降下量、短周期レベルにしても御社が考えて検討用地震の方が大きいので影響ありませんという結果になります。
0:25:22	インプリントということだと思うのでこれは理解しました。
0:25:25	あと今回の後、ご説明いただかなかったですね、二つの残ってるやつなんですが、地質関係なんですけど、これもあんまり難しい話じゃないんですけども、準備ってどんな状況なんでしょうか。
0:25:38	申し訳がちょっと、取り組みはこれからなものですから、
0:25:44	順次進めてい参りたいと思っています。以上です。
0:25:48	そうですね多分これもう、過去にある文献の並べていただいてですね。
0:25:54	文献ではこうなってるけれども御社の評価ではこうなってますというところを並べていただければ多分、1個目はわかる話であるし、二つ目はですね目名層の話はもう仮称ですと書きますと言っていただければそれで終わりような気がするんですけどどうですかね、そんな時間かかりそうですね。
0:26:13	だったって言う通り今年のちょうどテラヤマです。こちらにつきましては時間かからないものと考えておりましたすでに申請ヒアリングの資料とかではこれ対応させていただいてたんですけど、と。
0:26:26	補正申請書の中で反映する内容かなということ考えておりましたので、ちょっとまた補正申請し、
0:26:32	その中でちょっとそれを示し、
0:26:35	できればなどは考えていたところですよ。はいわかりました補正自体はですねプラント側との関係があるのかもしれませんが、我々としては
0:26:45	最後の最後でいいんじゃないかと思っておりますけれども、何ていうかね、個別に1個ずつやっていくのではなくて、最後までまとめてですね、全部出してもらったらそれで終わりの気がするんですが、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:26:55	そこはどうですかね。
0:26:58	はい。リサイクル燃料貯蔵の寺山です。おっしゃるように最後にちょっとまとめてお出しすることを考えておりました、ちょっとそういう補正、出した中で、その申請書の中でご覧いただいて確認いただくことになるのかなと。
0:27:13	そう思っておりました。はい。以上です。はい。わかりましたから、審査会合でも、簡単にですね表を作っていたのとですね、めざそうについては、目指すを仮称というのをですね何か、
0:27:24	申請書の表の下にくっつけていただければ多分それで終わりなんじゃないかと思うのでなるべく早く対応していただきたいというのはですねその頃はですね実は
0:27:33	核燃料サイクル関係の審査会合をですね、
0:27:37	早めにやってしまいたいなと思っております、というのは御社はねそんなに S s じゃない今回の基準地震動が決まった上での滑り安定性とかですね、安定性解析についてはですね断面多くないと思うんです
0:27:50	が、同じサイクル施設でいくと六ヶ所とかはですね非常に断面が多いんで、早くスウェイ、いわゆる基準地震動、標準応答スペクトルを考慮したものをですね、決めてしまいたいっていうのがあってですね。
0:28:02	今のもくろみだと 25 日でした
0:28:05	25 にですねやりたいと思ってるんですがその時にですねさっきの地質の話もまとめてやってしまった方が、我々としてはですね、すっきりするんですが、間に合いますか。
0:28:18	荒瀬竹内でございます。
0:28:21	更新だけを、なるべく複雑にならないように、お示しをして、この中に合本するようにして考えたいと思います以上です。
0:28:31	はい。わかりました多分そんなに手間の話ではないと思ってますしヒアリングでもご説明していただいているのかもしれないし先行プラントもすでに例示があるのでですね、そんなの見せてもらいつつ、準備をしていただければと思いますのでよろしく願いいたします。
0:28:45	ちょっとロジの話になりますけれども今申し上げた通り、25 日の午後にはですね、別途核燃のアイテムが別途あるので、それが終わってからですね我々地震津波関係の審査会合を 1 件入れようと思っています。
0:28:57	御社も合わせてですね、やりたいと思っておりますので、一応そこまでにですね資料をいただきたいんですが、いつぐらいまでにできそうでしょうか。

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:29:08	今日すいませんもうなんか 14 日ですか。
0:29:14	いつまでね。
0:29:19	来週月曜とかには間に合いますか、難しいですか。
0:29:31	リサイクル燃料貯蔵テラヤマ。
0:29:33	もし、
0:29:34	可能であれば、火曜日塾率とかではちょっと厳しいでしょうか。
0:29:48	はい。火曜日ぐらいにですぬいただければいい、よろしいんじゃないか と思いますので今できてない部分についてはですぬちょっと我々もいろ いろと
0:29:59	中での議論をしなきゃいけないのでそれはさっきの残りの二つはお任せ しますし、あと今回ヒアリングでコメントさせていただいた部分がです ぬそんなに中身がある話ではないので大体
0:30:12	それも、そんなに何ていうかね、資料ができてからじゃなきゃできない 話ではないので、そこはもう修正おまかせします。
0:30:18	ちなみに
0:30:21	説明は今日も非常にシンプルにやっていただいたんですが、
0:30:26	全部で 10 分とかそんなもんですかこれ。
0:30:30	はい。今日ぐらいでよろしければその程度で、
0:30:34	説明させていただきたいと思います。
0:30:37	はい。
0:30:38	わかりましたまとめてやっていただいて 10 分ということでよろしくお 願いします標準応答スペクトルもねそんなに論点があるわけではなくて も、これで計算した結果がこうなりましたということと、
0:30:48	あとはどっちがやりますかという説明だけで十分だと思いますし、あと 今回、津波の話ですぬ、内閣府 2020 についても最後結論だけね、見れ ればそれだけでいいのかもしれないので、はい。
0:30:59	じゃあ、全部で 10 分ということで了解いたしました
0:31:03	あとこちらから何か他にありますか。
0:31:06	すいませんナガイですけど先ほどのイワタの発言ちょっと関連して、ち ょっとつまらないこと申し訳ないんですけども、今ちょうど表示してい ただいてる資料 3 の、
0:31:15	一番右側、
0:31:17	該当日っていうところですけども、結局会合で、指摘したものは会合で 受け取らなきゃいけないというのと、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:31:25	当ヒアリング改正はあくまで事実確認しかしてなくてですね、コメント回答をこれでしたと。
0:31:31	いう形を取るものはほぼないので、
0:31:34	そのあとで今後工夫していただければと思います。リサイクルに関しては、
0:31:38	審査のやり方なんかも変わって、本当に申しわけないところではあるんですけども、昔はヒアリング審査だったので、
0:31:45	これである程度いうところもなきにしもあらずだったんですが、今ちょっといろいろと形が変わってしまったので、そこはすいません対応していただければと思います。
0:31:56	リサイクル燃料貯蔵の寺山です。申し訳ありません所こちら今後、そちら会合でもって、回答してから、そちらの日付を入れるようにいたします。
0:32:06	以上です。
0:32:11	はい。こちらからは以上なんですが、リサイクル側から何か
0:32:16	ございますか。
0:32:19	いえ、私どもからありません。ありがとうございます。ありがとうございます。ありがとうございましたそうしましたらと先ほどの審査会合の件は別途事務的にですね連絡をさせていただきますのでよろしくお願いいたします。
0:32:29	本日はヒアリング以上にしたいと思いますお疲れ様でした。
0:32:33	ありがとうございました。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。